

## 第2学期始業式　〔9月1日〕

背筋をピンと伸ばし、笑顔で挨拶する皆さんを見てみると、やる気いっぱい、「2学期も頑張ろう」という意欲が伝わってきます。夏休みが終わり今日から2学期が始まりました。1学期の終業式の約束どおり、大きなけがや病気もなく、みんなの元気な顔が見られて本当に嬉しく思います。まだまだ暑い日が続きますが、体に気をつけて、元気いっぱい頑張りましょう。

さて、夏休みの間に、ブラジルのリオデジャネイロで4年に一度のオリンピックが開かれました。テレビで観た人もたくさんいると思いますが、日本選手の活躍はすばらしいものがありました。メダルを取れた人も残念ながら手が届かなかった人も言っていました。「この日のために4年間頑張ってきたんです」と。その努力は想像の域をはるかに超えるものです。だからこそ、結果はどうあれその姿は最高に美しいのです。なかでも、今回のオリンピックではチームとしての好成績が光りました。体操、卓球、シンクロナイズドスイミング、水泳や陸上のリレーなど、一人だけすごい選手がいても勝つことはできません。互いに競い合い、励まし合い、高め合いながら、最終的にはその力が一つとなって、チーム日本の輝かしい成績に繋がったのです。そしてそのチームには、選手として活躍した人だけでなく、練習や食事、生活を支えたたくさんの方が関わっていたのです。だから多くの選手が口にしていた言葉が『感謝』でした。それを観ていて思いました。白鳥小学校も一人の力は小さいかもしれないけど、みんなの力が合わされば「チーム白鳥」として大きな力になるんじゃないか、感謝の気持ちを忘れず努力することで、みんなで素敵なものを創り上げられるのではないかと。

2学期は1年のなかでいちばん長い学期です。スポーツの秋、勉強の秋、読書の秋がやってきます。さあ、今日から金メダルめざしてみんなで頑張っていきましょう。